37 巻 2 号　（　2027.2.25 頃発売予定　発行　7,000部　約 128 ページ　A4変型判　）

臨床医の人生に伴走する Lifetime Journal 脳神経外科速報　2027.2 号

■編集委員長
大宅宗一（群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学教授）
■副編集委員長
遠藤英徳（東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野教授）
■編集委員
太田剛史（京都大学医学部附属病院脳神経外科特定准教授）
中田光俊（金沢大学医薬保健研究域医学系脳・脊髄機能制御学教授）
福田美雪（交野病院信愛会脊椎脊髄センター部長）
吉本幸司（九州大学大学院医学研究院脳神経外科教授）

特　集

画像から読み解く脳神経血管内治療

エキスパートは術前・術中に何を視ているか

プランナー：有村公一 九州大学

脳神経血管内治療において、術者は術前・術中の画像情報から病変部やデバイスの状態を読み取り、瞬間瞬間で多くの決断を行いながら治療を進めていきます。そのため、「どこを視ておくか」「何に気づくべきか」「その所見からどう判断するか」は、治療の成否や合併症回避に直結する非常に重要な要素です。しかし、こうしたエキスパートの視点や思考過程は、術中に言語化して伝えることが難しく、体系的な教育を受ける機会も少ないです。そこで本特集では、通常の標準治療の解説ではなく、各疾患・治療においてエキスパートが術前・術中にどこを視て、何を考え、それらの情報からどのように判断を下しているのかという「エキスパートの視点」に焦点を当てます。実際の症例を交えながら治療戦略、術中判断、合併症回避の考え方などを整理し、若手術者の実践的な学びにつなげます。

特集1　総論		
① 術前血管撮影のポイント	平井作京	東京科学大学血管内治療科
② 術前にチェックすべき解剖	森 健太郎	横浜栄共済病院脳神経外科
特集2　治療別・エキスパートはここを視ている！		
①血栓回収療法	進藤誠悟	熊本赤十字病院脳神経内科
②脳動脈瘤塞栓術（コイル塞栓術〔ネックブリッジステント併用含む〕）	面髙俊介	広南病院血管内脳神経外科
③脳動脈瘤塞栓術（Flow diverter、W-EB）	西堀正洋	名古屋大学脳神経外科
④血管形成術（頚動脈・頭蓋内動脈ステント留置術）	尾原信行	神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科
⑤脳動静脈奇形塞栓術	大川将和	国立循環器病研究センター脳神経外科
⑥硬膜動静脈瘻塞栓術	秋岡直樹	富山大学脳神経外科

連載　「専門医に求められる最新の知識」
「脳神経外科随想」

読者ターゲット　研修医から第一線の脳神経外科医まで

ADポイント　脳神経外科領域のより有用な情報を「できるだけ早く」提供することを目的としつつ、脳神経外科専門医の生涯教育のための実用的な手技・知識、斬新かつホットな論文を満載してお届けいたします。

広告締切　申込締切日：2027.1.6　版下出版社必着：4C 2027.1.6　1C 2027.1.20　綴込 2027.1.25

広告料（税抜き）

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	280,000	225×200 【断ち切り】
表2	カラー	1頁	240,000	275×210 【断ち切り】
表3	カラー	1頁	200,000	275×210 【断ち切り】
記事中※	カラー	1頁	160,000	275×210 【断ち切り】
記事中	1色	1頁	80,000	250×180
記事中	1色	1/2頁	50,000	120×180
綴込	カラー	1枚	140,000	仕上がりに天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります（記事中カラーのみ対応）。

取扱い広告代理店

●広告原稿は完全データでお願いします。　※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
●入稿の際は、広告データ、出力見本（確認用PDF）をご準備ください。
●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
●企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧（https://www.medica.co.jp/ad/）」からダウンロードできます。

発行：株式会社メディカ出版